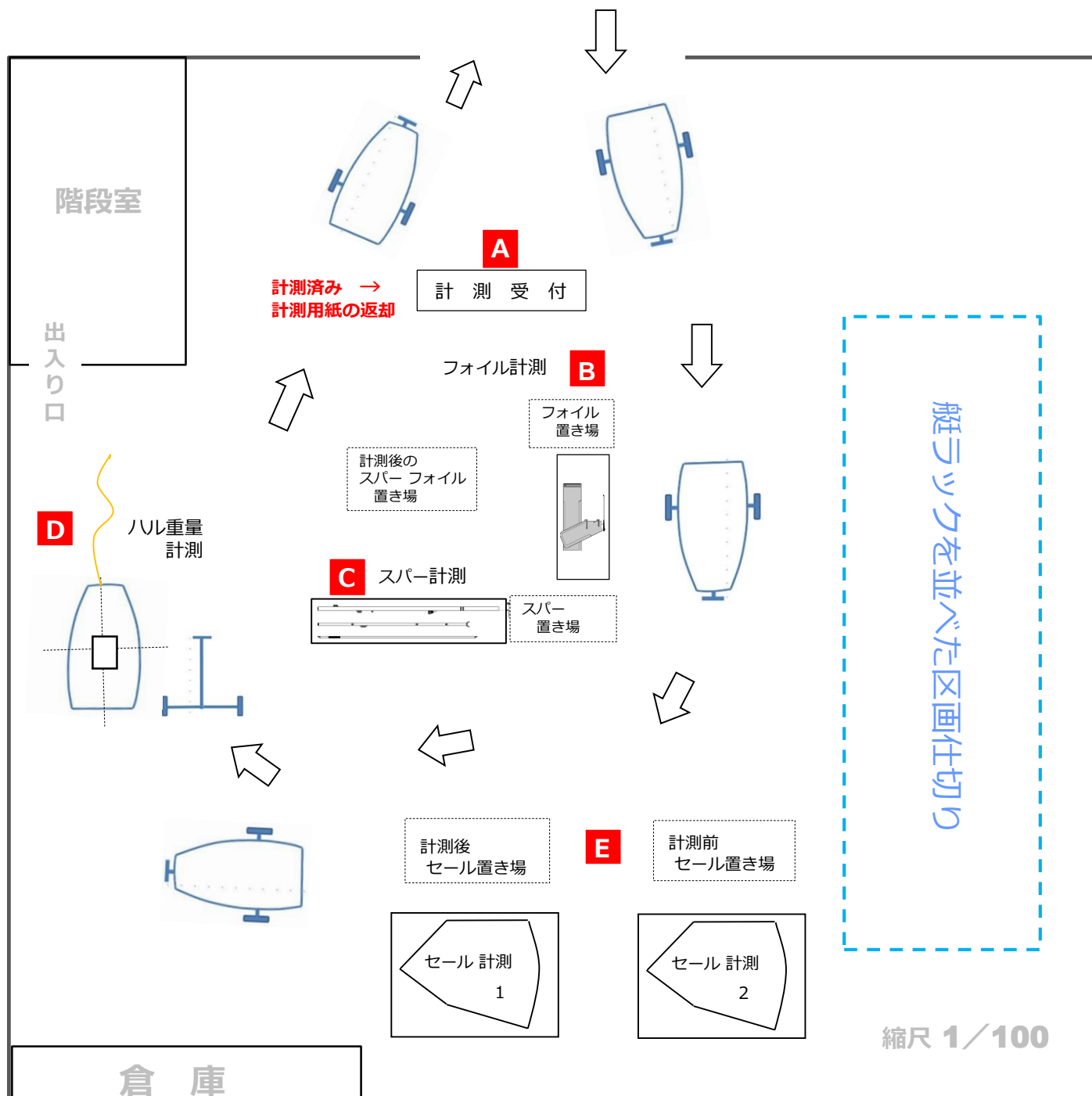


第51回

全日本オプティミスト級セーリング選手権大会

計測指示書

1. 規則 セーリング競技規則/セーリング装備規則 2017 - 2020 国際OP級クラス規則 2019
2. 一般要件 日本OP協会 および主催者によって任命されたテクニカル委員会は大会計測に対し責任を持つものとする。 装備の検査が 計測員の要求を満たした時、艇は 競技する資格がある。
3. 計測受付
 - A** 3.1 計測予約した時間に、① 計測用紙、② レジストブック (計測証明書) ③ JSAF会員証 ④ ライフジャケット を提出。
 - 3.2 ③ JSAF会員証は 昨年度よりカードではなく 画像を発行しています。下記のいずれか
 - ③-1 画像のプリント。
 - ③-2 画像をスマホ等に取り込んだ写真
 を提出して下さい。
 - 3.2 実際にレースで使用する装備品の 計測証明書だけを (付箋を付けるなどして) 用意して下さい。



4. レース前計測 ハル（艇体）および 各装備品はドライな状態にしておいてください。

4.1 ステーション B: フォイル

- 形状検査 ■ 重量（ダガーボード 2kg ラダー 1.5kg） ■ シリアルNo. の一致
- ダガーボード にハンドルと認められるロープがついていないか？

B

4.2 ステーション C: スパー

- 形状検査 ■ シリアルNo.の一致
- マスト = カラーバンドは ハッキリと記されているか？
(■ ブーム = バングロープの長さが、艀装した状態で ブームまで届かないこと。)

C

4.3 ステーション D: ハル

4.3.1 ハルが広告規定に適合しているか？

- 前方から 92cmまでは スポンサー広告のスペースなので 競技者の広告は認めません。
(ボートビルダーのマークは 競技者の広告ではないので 消す必要はありません。)

4.3.2 重量計測：永久的に取り付けられたパーツ以外は全て取り外す事が原則であるが、計量作業をスムーズに進める上で下記の要領で行う。

- ① ダガーボード押さえのショックコード → 取り付けたまま
 - ② もやいロープ → 取り付けたまま、床にたらす。
 - ③ 取り外し可能な デッキブロック → 大 150g, 中 100g, 小 50g と換算する。
- ※ ①②③は ハル重量が35kgジャスト付近の場合は担当計測員が指示する。

- プラークNo. の一致
- もやいロープは 長さ 8 m 以上で 浮く材質か？

D

4.4 ステーション E: セール

4.4.1 2017年 適用事項：セールの デジタル国籍文字/ナンバーは、国内大会については 2016年 8月15日以降に 新品 または セールナンバー変更 として計測されたセールが規制される。
→ タック付近にある 計測員サインの日付が2016年8月14日以前のセールはOKです。

4.4.2 セールに広告を貼る事はクラス規則で禁じられています。

E

5. 計測完了 5.1 計測が完了したら ①計測用紙 に計測員のサインがある事を確認して、受付へ提出して下さい。

5.2 計測場を退場する前に、ハル および 各装備品に 大会 (合格) ステッカーが貼られている事を確認して下さい。

5.3 もしも 大会ステッカー または ハルのスポンサーステッカーが 剥がれた場合には 計測委員会 または 大会事務局に申し出て、代りのステッカーを貼って下さい。

A